

地域おこし協力隊活動報告会

総合政策課

河上陽子・熊本敦子



佐久穂町コミュニティ創生戦略

佐久穂町コミュニティ創生戦略
「しなやかに力強くつながるまちへ」

様々な人とのつながりがあることで
面白いアイデアが生まれます



佐久穂町
コミュニティ創生戦略
令和2年～

コミュニティを
横断的に下支えし
新たなコミュニティを生み出す基盤形成

町の強みは…
コミュニティ！

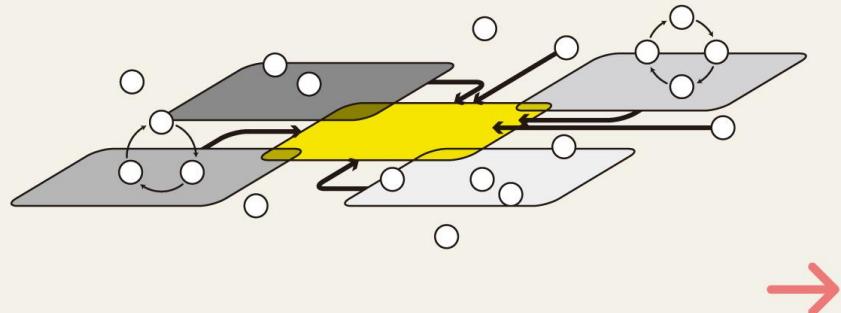
コミュニティ活動に
新しい動き

課題は…
コミュニティ同士つながり

令和3年

佐久穂町産学官民共創
プラットフォーム構築事業

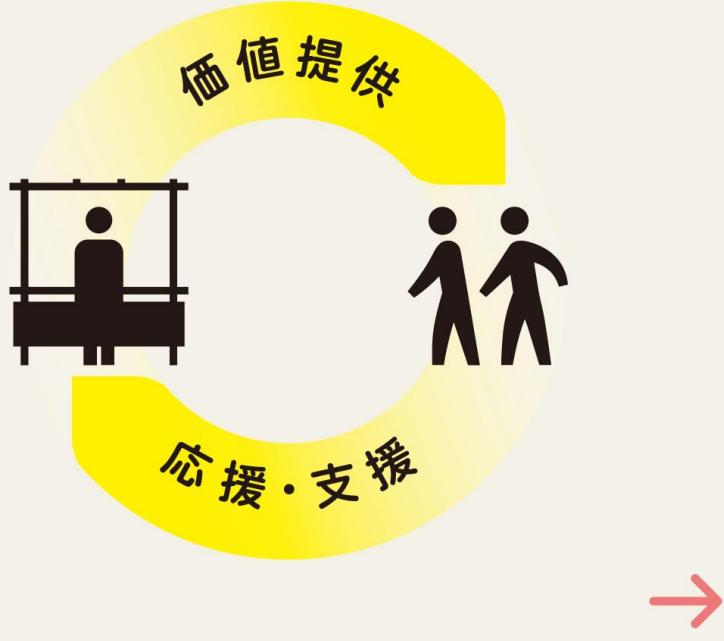
産学官民共創 プラットフォーム構築事業



これから新しいことにチャレンジしたい人、
今までにチャレンジしている人。
その人の姿や思いがもっとよく見えれば、
仲間になったり、応援しあったり、
自分もやってみようと思えたり、
新たな関わりがきっと生まれやすくなる。

ふらっと集まれて、
ひとりひとりの姿がよく見渡せる、広場のようなもの。
こんなことを考えている人がいるんだ。
こんなことをしてくれている人がいるんだ。
同じ町で暮らしていても、
なかなか接点がない人との出会いや気づきが、
自然に起こる場所を目指しています。

共創とは



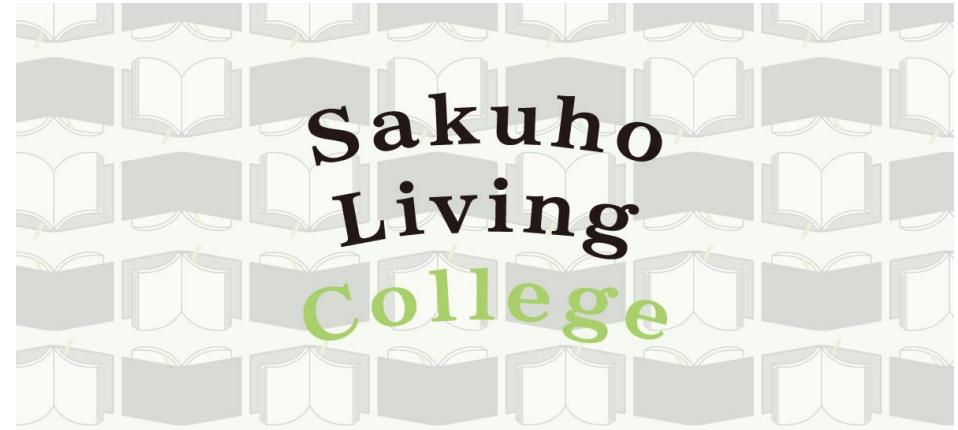
ともにつくる、と書いて共創。
それぞれが、自分たちの得意なこと、
強みを持ち寄り、組み合わせること。

さまざまな場をきっかけにして、
そんな「共創する関係」を小さく、
たくさん築いていくことが、
このプラットフォームのテーマです。



佐久穂町で新しいことを始めたい、
活動をもっと知ってもらいたい、など、
挑戦する人とそれを応援したい人や
一緒に取り組みたい人が出会う
交流型マーケットイベント。
「やってみたい！」というあなたの
チャレンジの第一歩をお待ちしています。





Sakuho Living College

さまざまなゲストから話を聞くことを通して、
新たなアイデアや挑戦のヒントを見つけにいく学びの場。
佐久穂町のことをもっと深く・
もっと広く知るきっかけを生めるよう、
さまざまなゲストをお招きし、
共に学んでいく場をつくっていきます。
これまでの回はウェブサイトからご覧ください。



3



コミュニティのつくり方、つづけ方 編

長く続いたコロナ禍が少し収束はじめ、3年目となる本シリーズではより双方向性の高い企画をということで、初の読書会形式に挑戦しました。事業としては最終年度ということもあるってテーマはストレートに「コミュニティ」。この3年間の場づくりの経験を、参加いただいた皆さんと共に共有し、それぞれが今後コミュニティ活動を始めたり、現在のコミュニティ活動を続けたりしていく際のコツを模索し、今後に繋げていく会となりました。

2



山との暮らしを知る、山の学校 編

「テキストから学ぶ」編でも「やっぱり農業がいちばん重要なんだよね」といった言葉が出てきましたが、佐久穂町の町土の約8割は森林であるというところに改めて焦点を当てました。「山との暮らしは、きっと並大抵なことではないはずだ」「山との暮らしは、一言では片付けられない良い意味での「雑多な」魅力がたくさんあるはずだ」「山との暮らしを、目を離せながら楽しむ人たちが数多いはずだ」という3つの仮説を抱えながら、「山と関わながら生きるのはどういうことなのか?」という問い合わせも、山に親しむ3人のゲストをお招きして、信州大学の三木先生と共にお話を伺いました。

1



テキストから学ぶ佐久穂町 編

記念すべき初めてのシリーズ。初回のゲストは、アンテナさくほのは力武文雄さんと佐塙里恵さんにお越しいただきました。2015年に生まれた「佐久穂町コミュニティ創生戦略」の策定背景やその可能性について、また「さくほ通信」などのアンテナさくほが発行しているさまざまな冊子について、縦横無尽に話ををお伺いしました。アンテナさくほの10年間の活動を通して、佐久穂町のこの10年を振り返る会でもあったように思います。力武さんと佐塙さんは異なる背景を持つお二人の視点の違いも必見です。聞き手には、会場ともなった新駒書店の店主で、翻訳出版プロデューサーの近谷浩二さんにも入っていただきました。

※ アンテナさくほは、2023年度から、副島さんと佐塙さんの新しいコンビで活動されています。



「良いアウトプット（企画や発信）には、良いインプット（学び）が大事」
というわけで、皆さんの活動のヒントを見つけてもらえるような「学びの場」を、マーケットイベントと並行して開催してきました





さくほ 暮らしの 蚤の市

物を介して人と人が繋がるマーケットイベントです。
古道具・古着・古本、ご自宅や店舗等に眠っている
「不要だけど捨てるにはもったいないもの」や、
ご自分で制作・販売している手作りの作品などを
お持ちいただき出店することができます。
グループでの出店も大歓迎です。



開催場所一覧

町内のあちらこちらをぐるぐる巡りながら、マーケットや学びの場づくりを行ってきました。その軌跡。



佐久穂町役場の軒下

2020年にできたばかりの町役場の新庁舎。「チャレンジを応援する」カーテマの事業いうこともあって、町役場としてもチャレンジしようということで、軒下のスペースを活用する初挑戦の形で開催させていただきました。



新駒書店

かつて「新駒食堂」として営まれていた場所がリノベーションされ、現在は「新駒」の屋号を継承し「新駒書店」として本屋さんとなっています。最初の「さくほりビングカレッジ」の会場として使わせていただきました。



佐久穂町元気が出る公園

開業当初は「ピクニック広場」と呼ばれていたこともある公園の中ほどにあるスペースを活用。四季折々の表情を見せる木々に囲まれた広場。会場全体に傾斜があるので「静」と「動」が混在する躍動感あるマーケットとなりました。



黒澤酒造前 従業員駐車場

黒澤酒造が例年行なっている「酒造開放」と同日に「さくほりビングマーケット」を開催させてもらった際、同社に協力いただき生まれた特設会場。おかげさまでたくさんの方にお越しいただくことができました。



佐久穂町生涯学習館
「花染み・茂来館」

お馴染みの「茂来館」。「さくほりビングカレッジ」の会場や、雨天時や秋冬のマーケットの会場としたところ、「ちょっと茂来館に寄ったついでに」立ち寄ってくれる方がたくさんいらっしゃいました。

>>> さくほリビングマーケット(全12回)において

総チャレンジ数

87
チャレンジ

総出店者数

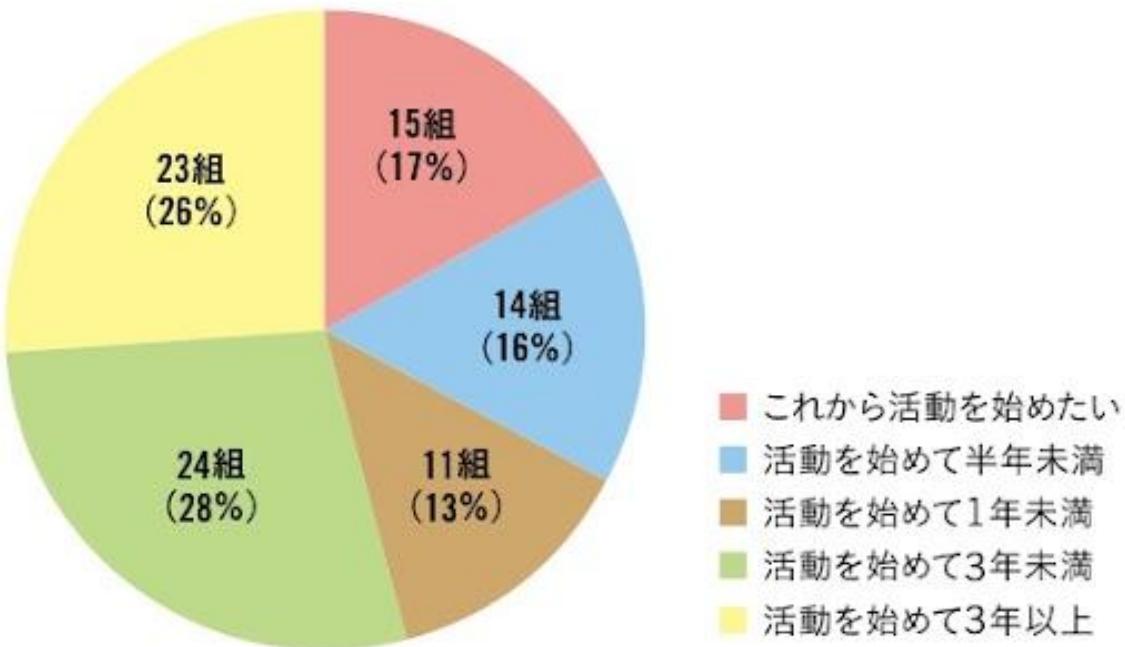
63
組

>>> さくほ暮らしの蚤の市(全5回)において

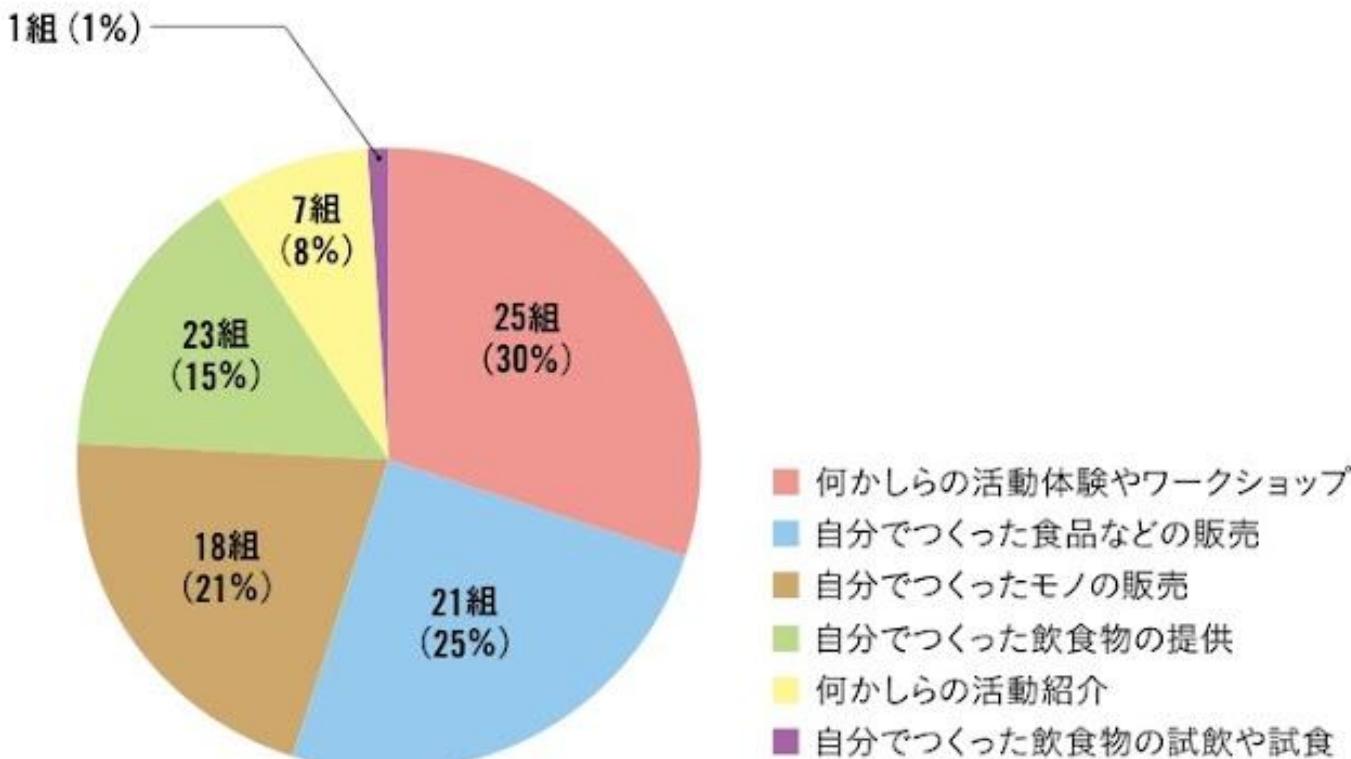
総出店者数

29
組
※ 延べ組数

>>> リビングマーケット出店者の活動期間



>>> リビングマーケットの出店内容の種類





>>> 総来場者数(さくほリビングマーケット・さくほ暮らしの蚤の市)

3,060

名

※ 延べ人数

全17回のマーケットで、町内外よりたくさんの方にお越しいただくことができました。
ありがとうございました！

>>> 公式noteの記事数

58

記事

※ 2024年1月時点

手前味噌ながら… 3年間を通してたくさんの記録を残してきました。
20を超える初出店者インタビュー(初めてリビングマーケットに出店していただいた方に、出店の感想や今後の展望をお伺いする連載記事)
など、読み応えある投稿が多数あります。ぜひお読みください。



八千穂40会 佐々木太郎さん／初出店者インタビュー

伴野漆工藝製作所 伴野崇さん・友美さん／初出店者インタビュー

パキポディウム栽培・販売(塊根植物研究室) 佐藤成暁さん／初出店者インタビュー



出店者の声

工房がなくてチャレンジできずにいる人もいるから、自分が今回挑戦してみることで
「(お店を持っていても) 出店できるんだよー!」
ということが伝わればいいなとも思いました。

これまでに業務経験がなくとも出店OK であることや、出店料無料という点も大きかったです。
挑戦させてくれる環境であるということから参加を決めました!

「ここ(地元)でやっていこう」という気持ちになれました。

リビングマーケットのような「新しいことを始めたとき、ちゃんと受け入れてもらえる場所」
があると、自分も挑戦してみよう!ってなれますよね。

新しく始めてみようかなという時に
このようなプラットフォームは大変心強いので続けて下さると嬉しいです。

思っていたよりは売れませんでした(笑)。
でも、佐久穂町で活動をしているいろんな人たちと知り合えたことは
とても刺激的で新鮮でした。

来場者参加型のアクティビティがあると、一人ひとりが主役となり、
地元の方はより自分ごとして関わられるのではないかでしょうか。

生音のギターライブなんてあたらまた最高だなと思います。あの木かけでいい音聴きながらゆっくりしたい。

参加型のドラムサークル・アコーディオン演奏

音楽をする人がいることが、場を温かくしてくれて、とても良かった。

他のお店の皆さんとももっと交流できたらよかったです。

開催時間中に出店者同士のやりとりは難しかっため、
オープン前後で一体感を持てるための工夫(事業説明、感想共有など)

(出店者の)朝の会、終わりの会、みんなで顔合わせる時間、とても良いと思いました。

地元志向のイベントもあって良いなと思いました。継続が大事ですね。

(茂来館は)図書館など普段から足を運べる場所なので、
共創をテーマにされている人と人が交わる場所としても適していると感じました。

開催時間が短かったので、そんなにお客様に接する事はできないかな?と思っていましたが、
予想以上にブースに来ていただけてびっくり!

「この雰囲気なら、私にもできるかも」
という気持ちがわいてきて、思い切って出店してみました。

思わず出会いもありました。「(親の)同級生です」という方が声をかけてくれたり。
地元のイベントならではですよね。

あまり売れなかった。でも売れた時嬉しかったので、
どうやったら売れるか改めて考えたいと思いました。

思ったよりもたくさんのお客さんがいて、子どもが多いのもよかったです。

出店準備のハードルがとても低くて、気軽にチャレンジできるイベント!

(コロナの影響もあって)さまざまなイベントが中止になり販売する機会が少ない。
そんな中、若い方がたくさん参加されるリビングマーケットに出店できてうれしかったです。

若い人が多くてよかったです、年配の人にも知らせる方法を考慮してもらいたいです。

SNSだけでなく、回覈板、町内放送など広報方法を見直し

会場に居る方の年齢層が幅広くて、年配の方でもチャレンジできる環境
だと感じました。

制作チームの作法

振り返ってみると、この事業を形づくるにあたっては
こんなことを大事にしてきた気がします。

Creative Manners

おきる場
をつくる

おこすというよりは

チューニング
(調整・調節)する

同調するというよりは

自然と顔を
あわせたくなる

仲良くなろう
というよりは

低カロリーが良い

低カロリーで良い
というよりは

聞く(うなずく)

訊くというよりは

組み合わせる
(強みを活かす)

混ぜるというよりは

時間をかける

時間がかかる
というよりは

・移住支援

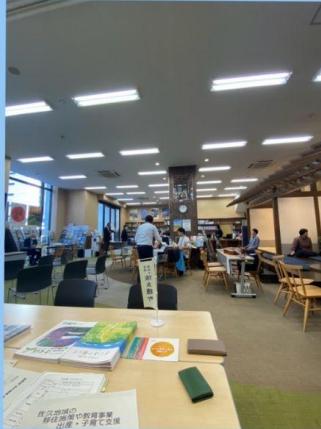
2022.8



県外での
移住フェア参加



2023.8

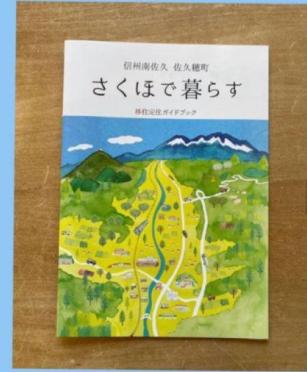


2023.10

集落の説明や
お世話をなっている
方々に
フォーカス



移住・定住
ガイドブックの更新



移住者交流会
の開催



#1



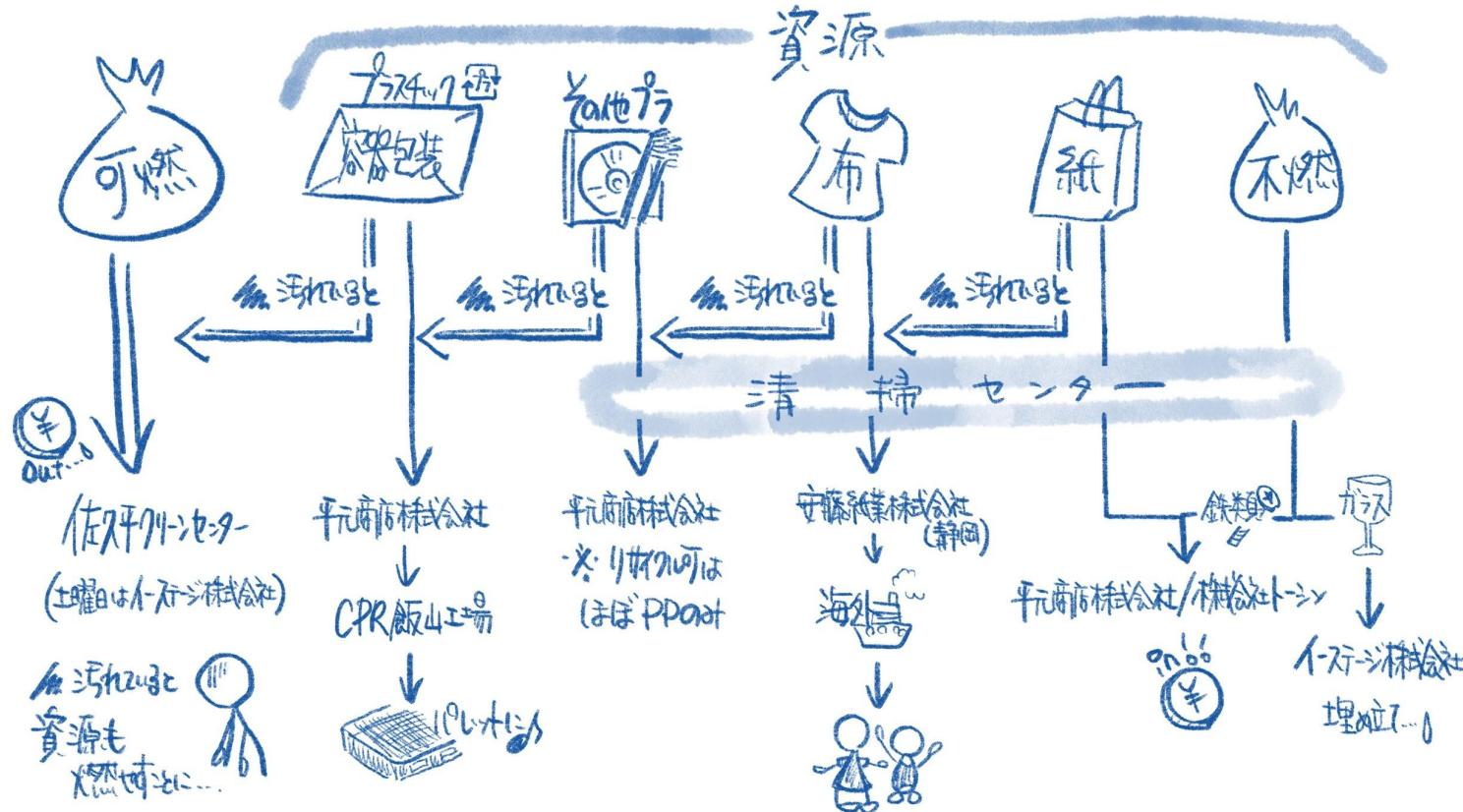
#2



#3

さくほの

ごみはどうへ～



清掃センターのリアル!



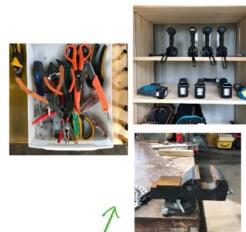
「でも資源になるようにこまめにセンターの方が洗って出させてびん…



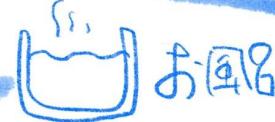
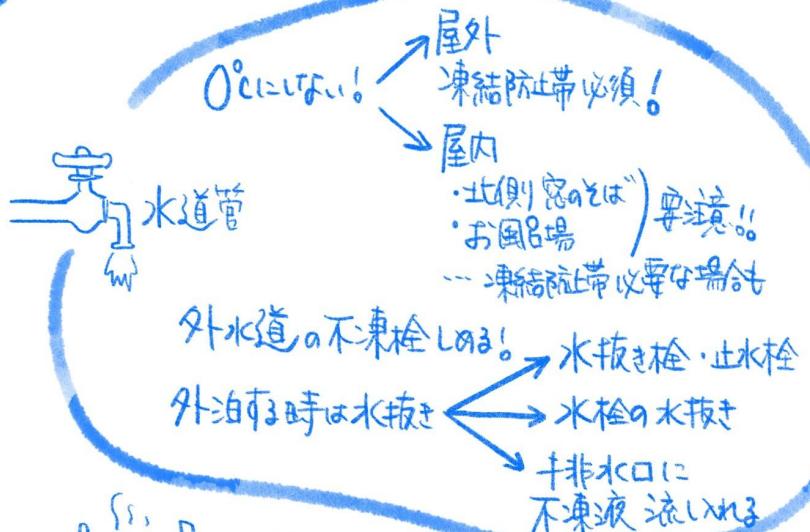
“その他アラ”に入ってくる大量のあら物
多くは“小型家電”
電池がそのまま入っていることも…。



鉄類はリサイクル可能な伞?!!
でも違う素材が混ざっています



冬の家トラップ対策～!



お風呂



給湯機タイプ

外気温低いと凍結が防ぐ
循環ポンプが自動作動!
+5cmくらい
循環口の上まで水を貯め
→水がないと空回りにならぬ



風呂釜タイプ

給湯ではなく風呂釜で沸かすタイプ
釜の中が凍ってしまうので
その日のうちに全排水!!

凍結防止帯って??

平たいコード状のヒーター
とサーモスタット
コンセントにつなげて
配管あたためる



消耗品!!
特にサーモスタットが故障
していないか要確認!
1/23 効果感謝の日頃
ナエツ時です

市販の節電装置を併用すると
ヒーターが作動しないことがあります
あるので、おすすめません。



タイヤ交換

プロにお願いするのが「簡単」

自分でやると…

ナットがはずれてしまふ

パンクしてしまふ

↓自分でやる場合も
空気圧チェックは
してもらう！



運転席
開けないと…

タイヤサ化
空気圧情報
書いてあります！

新品ストードレスは
溝ばかり！



溝が途切れたりになら
交換の目安



新しいタイヤは
こんなに厚みが！

△の先に平らな道ができるまでは
もう使えません！

0フェスタさくほ 開催サポート(2021.5月~8月 / 2022. 8月)



さくほの短い夏で思い出作り プロジェクト #1

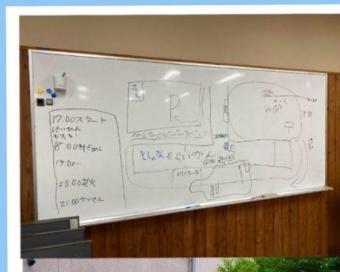
- ・さくほ通信clubの企画に
アシスターターとして参加
- ・佐久穂小中、大日向小中から6人が
実行委員として活動
- ・真木井中「やりたいことを
全3回の作戦会議で決定。



Zoom meeting (6/25) ↓



↖



夏祭りを開催

- ・スタンプラリー、きもだめし、わたあめ、花火、怖い話を実施
- ・約300名ほど来場

2021.8



2022.8



○その他



ふるさと納税 撮影サポート



佐久穂中 職場体験



小海高校 ボランティア班 交流

サロンへの参加



県内企業 インタビュー



サマーガーデン参加



大日向 その暮らし